



てんかんセンター巡り 第24回

## 中村記念病院 てんかんセンター

### 施設概要

- 住所 〒060-8570 札幌市中央区南1条西14丁目291番地
- 電話 011-231-8555 (代表受付)
- 受付 祝日を除く月曜日～金曜日の9時～17時、土曜日9時～12時
- てんかん専門外来 金曜午後 (完全予約制: 事前予約が必要です)
- ホームページ <http://www.nmh.or.jp/department/clinical/epilepsy-center.html>

てんかん学会  
専門医の人数 3名

### 施設の特徴

てんかんは最も多い脳の病気の一つですが、神経内科・脳神経外科で専門的に診療できる病院は限られています。当センターでは、神経内科・脳神経外科が連携して、内科的治療・外科的治療の検討を行い診療しています。例えば、手術適応患者の術前評価は神経内科

医が、手術は脳外科医が行い、その後の投薬調整、術後評価は神経内科医が担当します。

また、外来では4台のMRI、3台の脳波計があり、迅速な検査ができる体制になっています。入院ではEMU (長時間ビデオ脳波モニタリングの専用室) 1床があり、てんかん発作の診断が可能となっています。必要に応じてSPECT、神経心理検査なども行います。近



**JEPICA**  
Japan Epilepsy Center Association  
全国てんかんセンター協議会

年はTV会議システムを利用した遠隔てんかん診療およびインターネットを介した遠隔脳波診断も行い、地域医療・診療連携にも注力しています。



てんかんの遠隔診療

象にしており、通常の診療は神経内科医・脳神経外科医が行います。治療は薬(抗てんかん薬)を使いますが、新薬も含めて患者さんに合った薬を考えていきます。診断が決められない方、発作が止まらない方は入院検査も行うことがあります。

てんかんの診断のため詳しい検査をご希望の方、てんかんの治療について専門医の診察をご希望の方、外科治療を希望される方、その他てんかんに関する診療をご希望の方はご相談ください。

(てんかんセンター長 溝淵 雅広)

## 患者さんへのメッセージ

当院は今年開設50周年を迎えます。脳神経外科病院として開設以来、地域の脳神経疾患の診療を行ってまいりました。開設当初より、てんかんの患者さんの診療を行ってまいりましたが、1999年にEMUを設置し、より専門的なてんかん診療ができるようになりました。現在まで延べ1,800人以上の患者さんの検査を行っております。同年よりてんかん外科手術を始めており、現在まで60例以上の患者さんを治療し、2年以上経過した側頭葉てんかん患者さんの80%は発作が消失しています。上記のEMUに加え、通常脳波、MRI、SPECT、北大との優先契約により脳磁図が行えます。

また、PETも北海道大学核医学診療科と連携しています。主に成人を対



医局カンファレンス

